

レジメン名

Pd

出典 ポマリスト適正使用ガイド2018年4月改訂
Lancet Oncol. 14: 1055-66, 2013

実施部署区分

入院 外来 処置

対象疾患

多発性骨髄腫
 ■進行・再発
補助療法(術前・術後)
初発

1クール期間 28日

総クール数 PDまで

(次のクールまでの標準期間)

投与減量の基準

	血小板数/好中球数	治療中の処置及び再開時の減量の目安
血小板減少	25,000/μL未満に減少	50,000/μL以上に回復するまで本剤を休薬し、再開は休薬前の投与量から1mg減量すること。再開した後に再び発現した場合も同様とし、1mgに減量した後に再び副作用が発現した場合には、本剤の投与を中止すること。
好中球減少	500/μL未満に減少 又は 発熱性好中球減少症(好中球数が1,000/μL未満で、かつ1回でも38.3℃を超える又は1時間を超えて持続する38℃以上の発熱)	1,000/μL以上に回復するまで本剤を休薬し、再開は休薬前の投与量から1mg減量すること。G-CSF製剤を使用していない場合には、使用について考慮すること。再開した後に再び発現した場合も同様とし、1mgに減量した後に再び副作用が発現した場合には、本剤の投与を中止すること。
その他	Grade3以上(血小板減少または好中球減少を除く)の時、Grade2以下に回復後、1mg減量にて再開	

投与中止の基準

ANC	500/mm ³ 未満	PLT	2.5万/mm ³ 未満
その他	Grade3以上(血小板減少または好中球減少を除く)発熱性好中球減少症		

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
ボマリドミド(ボマリスト)	4mg/body	経口		day1-21
デキサメタゾン(レナデックス)	40mg/body ^{※1}	経口		day1、8、15、22
※1: 76歳以上の患者では20mg/bodyへ減量を考慮				

1日投与順
(経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、溶解液まで含む)

day1、8、15、22
レナデックスは分1-2で昼までに内服
day1-21
ボマリストは眠前に内服